

機械器具(51) 医療用嘴管及び体液誘導管  
一般医療機器 チューブ用クランプ 43223000

## トーマス チューブホルダー

### 再使用禁止

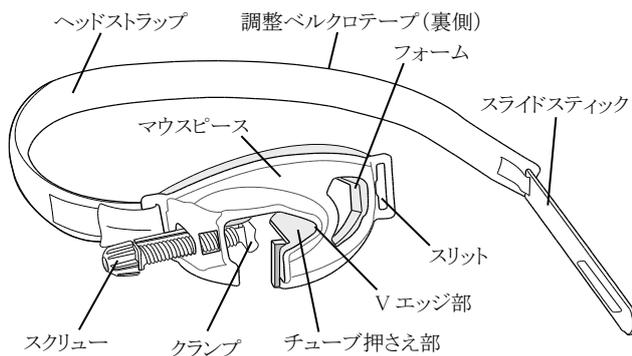
#### 【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

##### <形状>

##### 1. 各部の名称



##### 2. 寸法及び重量

###### 成人用:

###### 寸法

マウスピース <sup>(注)</sup>	113mm(W)×68mm(D)×45mm(H) ±5%
ヘッドストラップ	540mm(L)×22mm(W) ±10%、厚さ最大 7mm
スライドスティック	145mm(L)×16mm(W)×5mm(H) ±10%
重量	35 g ±10%

###### 小児用:

###### 寸法

マウスピース <sup>(注)</sup>	85mm(W)×48mm(D)×35mm(H) ±5%
ヘッドストラップ	430mm(L)×22mm(W) ±10%、厚さ最大 7mm
スライドスティック	145mm(L)×16mm(W)×5mm(H) ±10%
重量	23 g ±10%

(注) マウスピース寸法にはフォームを含む。

##### <体に接触する部分の原材料>

マウスピース : ポリプロピレン  
フォーム : ポリエチレンフォーム

#### 【使用目的又は効果】

挿管された気管内チューブを保持する。

#### 【使用方法等】

詳細については、取扱説明書を参照して下さい。

##### <使用方法>

- マウスピースの開口部が患者の足方向に向いていることを確認し、マウスピースのVエッジ部に気管内チューブが位置するようにマウスピースをスライドさせます。
- 唇がマウスピースのチューブ押さえ部と歯に挟まれないように、チューブ押さえ部を患者の口腔内に差し込みます。

- スライドスティックを患者の首の下を通し、マウスピースの反対側のスリットに挿入します。
- スライドスティックを外し、ベルクロテープでヘッドストラップを完全に固定します。頭部及び頸部の小さい患者の場合は、調整ベルクロテープを用いてヘッドストラップの長さを調整します。
- スクリューを回してクランプを進め、チューブをしっかりと固定します。

#### 【使用上の注意】

##### <重要な基本的注意>

- クランプで気管内チューブを圧迫し過ぎないこと。無理にスクリューを進めてチューブを圧迫し過ぎると、空気の流れを制限するおそれがあります。
- 使用方法の手順を守る。ヘッドストラップでマウスピースの位置を固定した後に、気管内チューブがチューブ押さえ部に密着していることを確認しながら、クランプをスクリューで進めること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### <使用条件>

使用温度 : -18℃ ~ 43℃

使用期間 : 24 時間を超えて使用しないこと。

##### <保管方法>

保管温度 : -34℃ ~ 52℃

##### <有効期間>

3 年 (包装に記載)

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : レールダール メディカル ジャパン株式会社

\*住所 : 東京都千代田区三番町6番地26  
住友不動産三番町ビル

電話番号 : 03-3222-8080

お問い合わせ先 : レールダール・ヘルプデスク

\*\*電話番号 : 050-3733-2698

取扱説明書を必ずご参照下さい。